

## 平成28年5月 第2回定例庁議

- 1 開催日時 平成28年5月18日（水）午前9時30分～午前9時50分
- 2 開催場所 本館3階「特別会議室」
- 3 付議事項（第6条）
  - (1) 指示事項（市長の指示、注意等）  
なし
  - (2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関する事）  
なし
  - (3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関する事）  
なし
- 4 その他
  - ①市長からの指示事項について（政策課長）

新たな市長指示事項を配付するので、「検討」事項については6月10日（金）までに担当課の回答をお願いします。また回答にあたっては、表向きではなく、本音での回答をお願いします。前回3月分から、各課の回答に政策課の見解を付した上で、経営会議に報告しているので、参考にさせていただきたい。
  - ②職員又は職員の配偶者の出産に伴う市長メッセージの実施について（総務部長）

昨年、イクボス宣言を実施したが、さらに男性の家事・育児への積極的な参画、ワーク・ライフ・バランスを促進するため、職員又は職員の配偶者の出産に伴う市長メッセージを実施したい。

（資料に基づき説明＝男女共同参画室長）

職員又は職員の配偶者が出産し、所属長に申出書を提出することで、市長メッセージのほか、所属長より育児休業促進等についての配慮をお願いすることになる。
  - ③チャレンジデー2016への参加について（生活環境部長）

昨年に引き続き5月25日（水）に「チャレンジデー2016」を開催する。今年の対象相手は愛知県碧南市である。庁内でも6月1日の一斉清掃をチャレンジデー当日に繰り上げて実施するので職員の参加をお願いするとともに、当日17時までに報告をお願いします。

④丸亀市第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画について（健康福祉部長）

庁議でも、ご審議いただき、報告してきたが、「丸亀市第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画（みんなのふくし丸亀プラン）」が完成した。今後、この計画推進にあたっては各部の協力をお願いしたい。

⑤定員管理ヒアリングについて（市長公室長）

今週金曜日から来週にかけて、定員管理等のヒアリングを実施する。各課の仕事量や業務の改善などの意見をいただきたい。

⑥行政評価（外部評価）の反映について（市長公室長）

行政評価委員会において、外部評価を実施しているところであるが、行政評価実施要綱第8条に、「評価結果を踏まえて、当該評価結果に係る施策又は事務事業の見直しを行い、翌年度以降の予算及び施策等の実施に反映させるよう努めなければならない。」と規定されている。政策課においても評価結果の進行管理に努めていくが、各部課においては、財務課とも協議の上、外部評価の結果を尊重して次年度の予算編成に臨むとともに、十分な説明ができるような対応をお願いしたい。

⑦「がんばろう熊本」シールの利用について（産業文化部長）

お城まつりの開催にあたり、多数のご協力をいただきお礼申し上げます。当日は雨や風に見舞われ、前年より来場者は少なかったが、おおむね安全に実施できた。今回のお城まつりでは、熊本地震を受けて、「がんばろう熊本」のシールを作成し、募金をお願いしたところ40万1,449円のご協力をいただき寄付したところである。これからも継続的な災害支援は必要であり、今後各課で実施するイベントがあれば、今回作成したシールを活用していただき、募金に協力できればと思う。シールについては、文化観光課まで連絡いただきたい。

5 副市長から

6月6日（月）から新しい部長メンバーで、市議会6月定例会をむかえることになる。議会から、答弁が長くて何を言っているのか分からないことがあるとの指摘が再々ある。答弁の作成にあたっては、簡潔で明瞭に、必要以上の内容を書く必要はない。何を聞いているのか、なぜそれを聞いているのかという質問の内容と意図を汲んで、的確に答えていただきたい。質問者の通告の意図が分からない場合には、直接聞いていただいても構わないので、部長は責任をもって対応していただきたい。

6 モーターボート競走事業管理者から

今年度唯一のG Iレースである京極賞が6月11日（土）から開催される。参戦メンバーや開催時期も良いことから、今年の売上目標は54億円を見込んでい。議会開催中ではあるが、来場いただきたい。最近、売上が厳しくなっていて、

我々もいろんな手立てを打って向上に努めていくが、協力をお願いする。

前回の庁議で、外から車で来られる会合の開催に競艇場の会議室の利用をお願いしたところであるが、それに加えて、例えばプチ同窓会の開催などでは「ROKUまるがめ」の利用も可能なので、ぜひ活用いただきたい。また利用時には、冒頭で私どもからボートに関する説明もさせていただく。

## 7 出席状況

### (1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	×
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	○
市長公室長	山 田 理 恵 子	○
総 務 部 長	横 田 拓 也	○
健康福祉部長	窪 田 純 子	○
こども未来部長	大 西 眞	○
生活環境部長	大喜多 章 親	○
都市整備部長	谷 口 信 夫	代
水 道 部 長	北 山 正 善	○
産業文化部長	矢 野 浩 三	○
会 計 管 理 者	佐 岡 人 志	○
教 育 部 長	竹 本 忠 司	○
消 防 長	秋 本 好 政	○
議会事務局長	佐 藤 守	○

### (2) 関係職員（第9条）

市長公室秘書広報課長	石 井 克 範
市長公室職員課長	矢 野 律
総務部財務課長	都 築 右 典
都市整備部長代理	
都市整備部建築課長	中 信 二
市長公室危機管理課長	泉 田 数 佳
総務部人権課男女共同参画室長	谷 本 智 子

### (3) 事務局（市長公室政策課）

市長公室政策課長	山 地 幸 夫
市長公室政策課総括担当長	志 村 芳 隆